

# グリーンサポートせたがや 2020年度活動報告



活動期間  
2020年7月1日～  
2021年6月30日

新型コロナウイルスの影響で昨年度後半から活動を大幅に修正することになりました。グリーンサポートプログラムやサポコミュカフェはオンラインで開催しました。連続講座もオンライン配信というかたちで開催できたことによって、全国各地から参加申し込みがありました。顔と顔を合わせて会う機会をもつことが困難なか、オンラインというバーチャルな手段であっても、人とのつながりを感じられる機会の大切さを感じました。

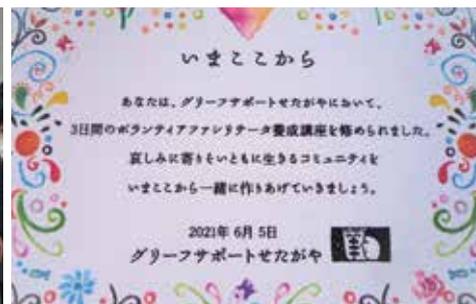
## サポートプログラム

こどもプログラム、おとなプログラム、パートナー死別サポートプログラムの参加者数は、こどものべ9名、おとなのべ103名、参加したファシリテータのべ63名でした。



## ファシリテータ養成講座

2020年度は1回のファシリテータ養成講座を開催し、参加者は5名でした。



## 個別相談・電話相談

対面相談の来談者はのべ54名、電話相談の利用者はのべ77名でした。  
個別相談は世田谷区グリーンサポート事業の補助により初回は無料です。

## サポコミュカフェ

サポコミュカフェは参加者のべ15名でした。  
2020年4月からオンラインで開催。

## サポコラボ

2021年6月から世田谷まちづくりファンドの助成を得て新たに「サポコラボ」が始まりました。コロナ感染防止策をとり、飲食の提供を控え、事前申し込み制にし、アートやシネマなど、さまざまな「コラボ」にトライしています。



# いつもご支援ありがとうございます！

「グリーンサポートせたがや」の活動はすべてボランティアと助成金で行っています。皆様からの賛助会費やご寄付は、サポートプログラムや、サポコハウスの運営費として大切に使用させていただいております。

## 講座・ワークショップなど

全3回にわたるオンライン連続講座「響き合うグリーン」を開催しました。  
好評につき、後日一挙アンコール配信も行いました。

### 連続講座「響き合うグリーン」

第1回「看取りや死別をコミュニティで支えあう～共感(compassion)をキーワードに」  
講師：山崎浩司さん(信州大学 医学部 保健学科 准教授)

第2回「ひとりじゃないよ～病気や障害など特別なニーズをもつ子どもの「きょうだい」支援」  
講師：清田悠代さん(NPO法人「しづたね」代表)

第3回「ゆっくりていねいにつながる～当事者研究の視点から」  
講師：熊谷晋一郎さん・綾屋紗月さん(東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野)



第1回  
「看取りや死別をコミュニティで支えあう～共感(compassion)をキーワードに」



第2回  
「ひとりじゃないよ～病気や障害など特別なニーズをもつ子どもの「きょうだい」支援」



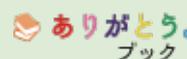
第3回「ゆっくりていねいにつながる～当事者研究の視点から」

## ご寄付をお願いしています

グリーンサポートせたがや「サポコハウス」を継続的に運営するためにご寄付をお願いしています。  
詳しくは、[sapoko.org/support](https://sapoko.org/support) をご確認ください。賛助会員も募集しています。ぜひ継続的にご支援いただくと嬉しいです。

会費：個人 1口 5,000円、団体 1口 10,000円(会計年度7月1日～翌6月30日)。

不要になった本やCD、DVDで寄付できる仕組み「ありがとうブック」さんでの支援もできます。  
<https://www.39book.jp/supporter/welfare/griefsupportsetagaya/>



## 2020年度決算報告

### 2020年度収支報告(2020年7月1日～2021年6月30日)

収入		支出	
会費	275,000	グリーンに向き合うスペース運営事業	4,352,693
グリーンに向き合うスペース運営事業	325,500	グリーンに関わる普及・啓発事業	2,594,500
グリーンに関わる普及・啓発事業	435,020	管理費	938,065
助成金・補助金	3,791,200	次期繰越	8,739
寄付金	3,067,251		
利息	26		
<b>収入合計</b>	<b>7,893,997</b>	<b>支出合計</b>	<b>7,893,997</b>

※グリーンに向き合うスペース運営事業とは、個別相談、ファシリテータ養成講座にかかる事業。グリーンに関わる普及・啓発事業とは、講座、ワークショップにかかる事業